

渚西中だより

令和7年8月25日(月) 第3号
枚方市立渚西中学校
校長 野口 明郎

たくさんの挑戦ができる2学期がスタートしました

校訓『自律・協調・努力』

いよいよ令和7年度2学期がスタートしました。今年の夏は、危険な暑さと局地的な豪雨が全国各地で発生し、枚方市でも、連日 35 度を超える厳しい暑さが続きました。

特に九州地方では、記録的な豪雨により河川の氾濫や土砂災害が相次ぎ、多くの方が被害を受けました。被害にあわれた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。一日も早く平穏な日常が戻ることを願っています。

さて、気象庁によると、今後も大気の状態が不安定になり、10月に入っても全国的に高温傾向が続く予報が出ています。本校としても引き続き熱中症への注意や対策を行うだけでなく、地震や台風・洪水など様々な自然災害等への備えをお子様とも考えていく機会を計画的に設定していきたいと思います。

また、2学期は、「文化祭」「体育祭」といった学校行事が続きます。普段の授業とは違った体験を通して、生涯にわたって必要な、学びの基盤となる、人間関係形成・社会形成能力・自己理解・自己管理能力・課題対応能力など、子どもたちが自分らしく社会の中で生きていくための力を育てる機会が多くあります。1つ1つの行事をお子さま一人ひとりの良さや可能性を保護者の皆さまと感じる良い機会と出来るよう、本校教職員でサポートしてまいりますので、引き続き、本校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【始業式での校長からの話の概略を紹介させていただきます】

本校のブログでも学校の様子や情報を発信しています

2学期のスタートに以下のことについて話をしました。

過去のことを知る理由について

今年の夏は、戦後 80 年の節目ということで、夏休み中にもテレビやネット等でも様々な報道がありました。なぜ、多くの方が生まれてもない過去の出来事がこれだけ報道されたのでしょうか？第 2 次世界大戦により世界で 5000 万人以上もの尊い命が失われたとも言われていますが、これまで歩んできた人類の歴史はただの「過去」ではありません。また、どんな過去であっても、**すべての過去の積み重ねが今の社会をつくっています。**

つまり、正しい「今」を知るために過去を知ることは必要なこととなります。また、私たち一人ひとりに置き換えても同じことが言えます。**みなさん一人ひとりの存在も、様々な歴史・過去の積み重ねが「今」につながっています。そして、同じように、「今」の積み重ねが「未来」につながります。**そして「過去」を知ることは、「今」を生きることにつながり、「今」を生きることの積み重ねが「未来」を生きることにつながってくるわけです。だから、これまでの過去の歴史を知ることが大切になるのではないのでしょうか？

この2学期は文化祭・体育祭をはじめ様々な学校行事があります。学校行事は普段の授業とは異なる楽しさだけでなく、みんなで1つのことを築き上げる難しさもあります。うまくいくことばかりではないかもしれませんが、**成功だけでなく失敗も含めた様々な経験が皆さんの未来には必要です。**予想外のことが起きた時のためにたくさんの経験を今のうちに積み重ねてください。普段の授業も含め学校行事も、皆さんの学びの積み重ねは「未来」につながっています。

いよいよ2学期のスタートです。しばらく暑い日が続く予報がありますが、普段から休養や水分補給をするなど体調に気をつけ、皆さんの未来に必要なたくさんの経験ができるそんな2学期にしていきたいと思います。

※台風の接近等による警報が発令時の対応についてはこちら→

